

【福井県】

現在の景気：観光が弱含んでいるものの、輸出は好調を維持し、横這い圏内の動き。

3か月程度の見通し：横這い圏内で推移するとみられている。

個人消費：一進一退。2月の大型小売店販売は、家具・家電・家庭用品が前年比17.2%減少、身の回り品が5.4%減少し、全体では前年比4.3%減と7か月連続で減少。3月の乗用車販売は、エコカー補助金の復活から、普通自動車が増加し、軽自動車も増加。

住宅建築：弱含み。2月の住宅着工戸数は、分譲住宅が増加したものの、貸家が63.0%減少、持家が9.3%減少し、全体では2か月連続で減少。

設備投資：一進一退。1月の着工床面積（非住宅）は、鉱工業用が前年比61.4%減少、サービス業用が93.6%減少し、全体では前年比55.5%減少。

公共工事：一進一退。2月の公共工事請負額は、国が増加したものの、独立行政法人等、県が減少し、全体では前年比8.8%減と3か月連続で減少。

輸出：好調。2月の地場産業の眼鏡枠・眼鏡の輸出額は前年比8.9%増加。敦賀港・福井港の通関輸出額は、敦賀港・韓国釜山港間をRORO船（トレーラーが自走して乗り込むことが可能な構造の船）が就航したこと、県外企業の韓国向け液晶テレビ用ガラスが増加し、全体では前年比28.1%増加。

生産活動：一進一退。1月の鉱工業生産指数（季調済）は前月比7.9%上昇。機械は前月比6.2%上昇、繊維は0.3%上昇。

観光：足許増加したものの、低迷。2月の芦原温泉旅館宿泊者数は前年比6.5%増と3か月ぶりに増加。

雇用情勢：横這い。2月の有効求人倍率は前月比同水準の1.15倍。